

事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	組織基盤強化事業 国際交流推進スタッフ育成事業							
助成事業者名	公益財団法人日本卓球協会							
事業名	平成29年度JTТА国際業務担当スタッフ育成事業							
事業の成果	今回のITTF研修を通して岡田氏はAnti-Doping活動の世界的な流れ、卓球におけるAnti-Doping活動について多くを学び帰国した。現在、Anti-Doping関連事業は急速に発展している。今年、WADAは各NADOおよびIFにComplianceを強く求め、確認と評価を行った。今後は、評価後の改善、実施の期間であり、JTТАとしてNF内に最先端の知見を有するスタッフを育成できたことは大きな成果である。また、岡田氏は研修を通じて、ITTFのスタッフのみならず、世界中のAnti-Doping Stakeholdersと交流し、人間関係の構築に努めた。今後のITTFとの共同作業を考えると、これは大きな効果を発揮することになる。							
事業に対する評価	当初の計画とは異なり12か月の派遣予定が8か月に短縮となった。これは日本とヨーロッパの会計年度の違いと近年のスイスにおける労働許可証取得の困難さに由来した。しかしながら、薬剤師としての専門知識を有する岡田氏の派遣により、ITTFのアンチドーピング領域での日本のプレゼンス向上とJTТАとITTFのより緊密な関係構築を目指すという当初の目的は十分に達成出来た。							
実施した事業の内容	派遣者 受入先 派遣先	派遣者氏名	1名	年齢	30歳	所属 役職	ドーピングコントロール委員会委員	
		国名	スイス		都市名	ローザンヌ		
		受入機関名	国際卓球連盟		滞在場所	国際卓球連盟事務局		
	派遣日程	平成 29 年 4 月 19 日 ~ 平成 29 年 12 月 31 日						
	事業計画及び実績	派遣人数（累計）		年度当初計画		実績		
		派遣期間		365	日間	257	日間	
		参加者満足度		80	%	100	%	
	派遣対象者の選考基準 及び選抜理由	JTТА、ITTFの双方にとって利益のあるものであり、且つその利益が将来にわたって継続することを重視して候補者の選定を行った。岡田氏は薬剤師であり、その専門知識はJTТА、ITTFの双方にとって有用なものである。且つ既にJTТАではアンチドーピング活動の中核を担っている人材であり、ITTFに於いても一部のアンチドーピング活動に既に参画していた。このような将来性と研修が有用となる専門知識の保有を理由に選抜した。						
	派遣先での主な従事内容	<ul style="list-style-type: none"> ・世界選手権(ドイツ)、ITTF European Team Championships (Luxembourg)、European Para Table Tennis Championships (Slovenia)、世界ジュニア選手権(イリフ)へIF Repおよび教育ブース担当等の役割で参加。 ・検査対象大会のTest Distribution Plan (TDP) 作成、検査準備のためにNADO、LOCとの連絡。 ・ITTF Anti-doping Education Long Term Planの作成。 ・2018年Registered Testing Pool (RTP)、Testing Pool (TP) リストの作成。 ・2017年ドーピング検査計画の統計作成。検査結果とLaboratory Resultとの適合確認 						
	成果物の活用	成果物（研修報告書）の内容	関係者に提供できる内容となっているか <input checked="" type="checkbox"/> 内容となっている <input type="checkbox"/> 内容となっていない					
活用方法		今後、JTТАドーピングコントロール委員会委員として国内のアンチドーピング活動への従事を継続、ITTF TUE panel member, Doping control panel memberとして国際機関での業務を継続、日本の国際的なプレゼンス向上への寄与を期待する。						
情報公開	情報の公開方法 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> HPで公開 <input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 特段の情報の公開は行っていない 理由: ()						
	公表した内容 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開) <input type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開) <input type="checkbox"/> 助成金の交付を受けた旨は公開できない 理由: ()						
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 行った <input type="checkbox"/> 行わなかった		実施方法	対面による報告会(2018年1月21日)				
備考								